

相和地区意見交換会 町民意見の検討結果

参考資料3

令和5年9月21日（木）に、今後の大井町の公共交通の事業を実施する上で、おおいゆめバスの運行や相和地区における新たな交通手段などのご意見をいただくため、相和地区の方を対象とした意見交換会を開催いたしました。ご参加いただいた方のご意見をもとに事務局で対応を検討した結果を報告いたします。

1. おおいゆめバスについて

	町民より出た意見	検討結果
1	相和は道路が狭いため、小さいバスで集落に入り込むようなルートにしてほしい。	現在、相和地区を対象に新たな交通形態の検討を進めております。
2	バスの到着時間が30分以上遅れてくることがある。	道路状況等によって5～10分程度の遅れは考慮し、余裕を持ってお出かけしていただきたいと思います。運転業務委託をしている富士急モビリティ(株)には伝え、大幅な遅れがないように依頼しております。
3	狭い道を運行するため、対向車が来た場合、車側がバックしないといけない。	1の回答より本検討が進めば、改善が期待できると考えております
4	小中学生が利用するときのバスと、日中一般の人が利用するバスで大きさは変えられないのか。	1の回答と重複。現在調整中です。
5	小中学生の登下校ルートの運行はやめないでほしい。	おおいゆめバスは高齢者や児童・生徒等の交通弱者の移動手段の確保し、持続可能な交通となるように利用者にも一部を負担していただき運行しています。そのため町民の皆様にも、さらに利用していただき、全町民でおおいゆめバスを守り、継続して運行して行けるようご協力をお願いいたします。
6	福祉バスの際はフリー乗降できたので、一部区間だけでもフリー乗降できるようにしてほしい。	警察と今後も調整を進めておりますが、交通安全の面からもバス停で待機していただきご利用をお願いいたします。
7	福祉バスからゆめバスになったら乗らなくなった人もいます。	ニーズの多様化により、ゆめバスだけでは対応できないニーズがあることもアンケート等より把握しております。その場合は社会福祉協議会の移送サービスやタクシーなどの移動手段のご利用をご検討ください。

8	毎日運行してほしい。	ゆめバスは税金を投入して、国からの補助もいただきながら運行しております。バスの運行時間に合わせた生活スタイルへの変更を検討ください。
9	ゆめバスの小さい車での自動運転や EV バスの導入に向けて考えてほしい。	1.の回答を重複。EVバスについては運行委託している富士急モビリティ(株)と検討調整を行っております。
10	地域で何人乗っているかを調査して、地域で何に困っているかを把握してほしい。	今年度、アンケート等調査を行い利用者の把握に努めます。
11	ゆめバスを利用すると、病院、銀行の予約できるなど特典があったら乗る人が増えるのでは。	商業施設等との連携サービスの中で、特典等のサービスが提供できないか調整を進めています。
12	バス停に待合所を設置してベンチなどが欲しい。	道路上にあるバス停等もあるため、運行や交通安全面も勘案しながら設置に向けて調整・検討しております。

2. 地域の助け合いによる移送の実態について

	町民より出た意見	検討結果
1	赤田地区で出かける手段のないため、親戚同士の声掛けで乗り合い、買い物に行っている。	引き続き、町民同士でのお出かけの機会を作っていただきたいと思います。
2	ボランティア運送を相和でやった場合は、高齢者でも相和地区の人間は農作業で忙しいため、運転手として手を挙げる人はいないと思う。	現状についての情報提供誠にありがとうございます。
3	地区によって生活スタイルが大きく異なるため、各地区に入り込んで実態調査してほしい。	1. おおいゆめバスについての10の回答と重複。
4	松田のやるオンデマンド交通は、大井町でも導入できないのか。	オンデマンド交通を導入する場合、多くのコストがかかることが分かっています。現在町民ニーズに応えるべく大井町にとってどの交通が利便性向上につながるか検討を進めております。